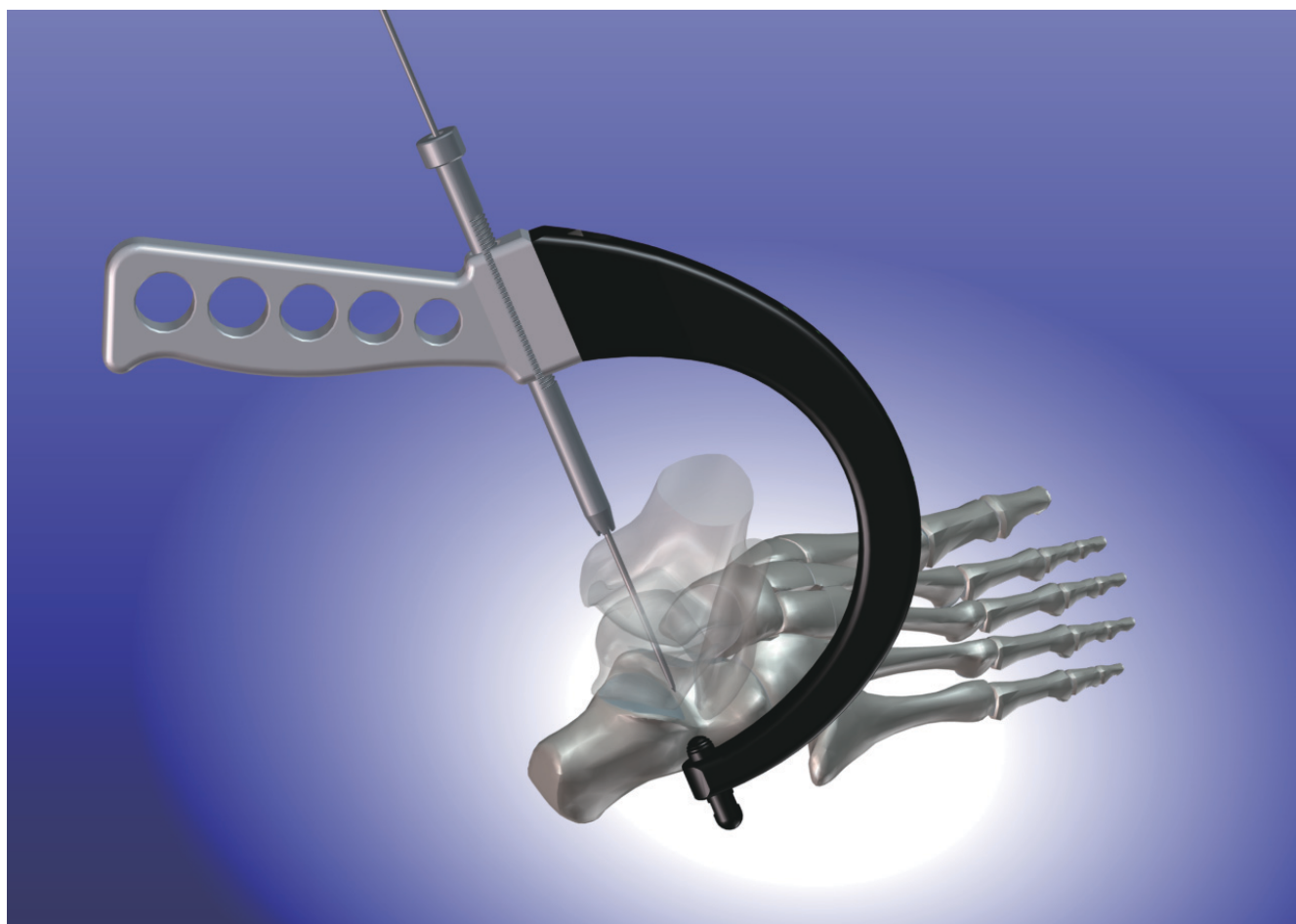


鏡視下足関節固定術用スクリューセット

手術手技書



HOLLYX

INDEX

1.	ターゲットデバイスのセッティング	P2
2.	ターゲットデバイスの位置決定	P3
3.	ガイドピンの挿入	P5
4.	ターゲットデバイスの撤去	P5
5.	2本目以降のガイドピンの挿入	P6
6.	ゲージング	P6
7.	ドリリング	P6
8.	スクリュー挿入	P7
9.	ガイドピン抜去	P7
	※鏡視下足関節固定術における、中空スクリューの刺入位置	P8
	MEMO	P9

鏡視下足関節固定術用スクリューセット 手技書

※ 鏡視下において、足関節部の残存軟骨の除去・軟骨下骨板の除去を完了させます。

※ 固定肢位は、底・背屈中間位、内・外反中間位、軽度外旋位とします。

1. ターゲットデバイスのセッティング

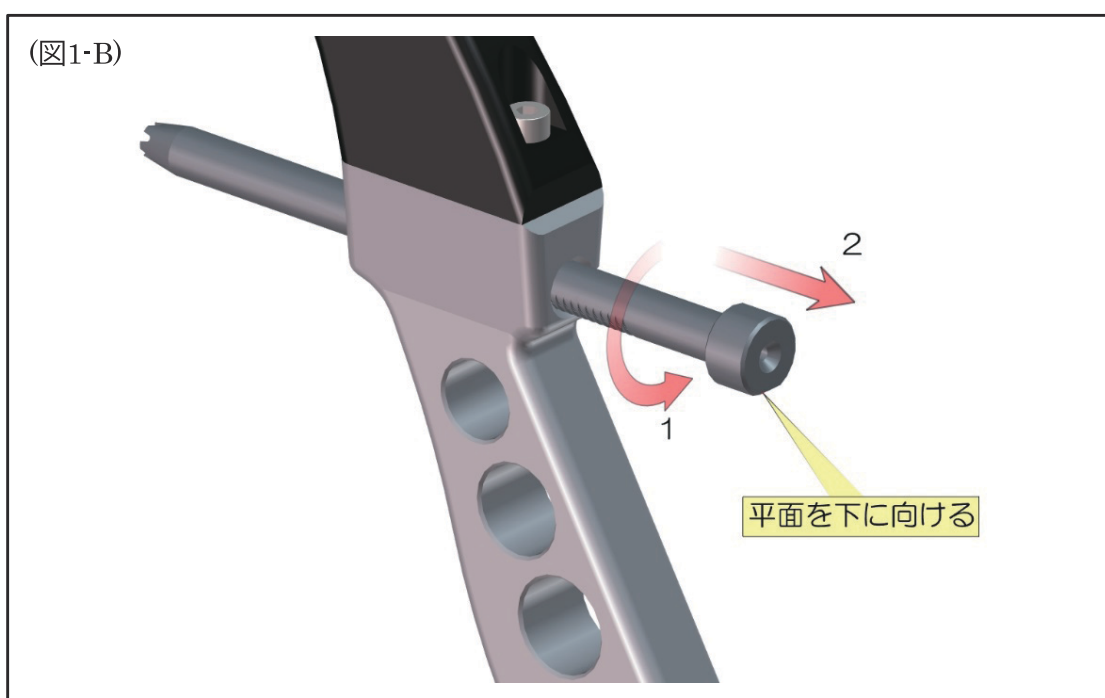
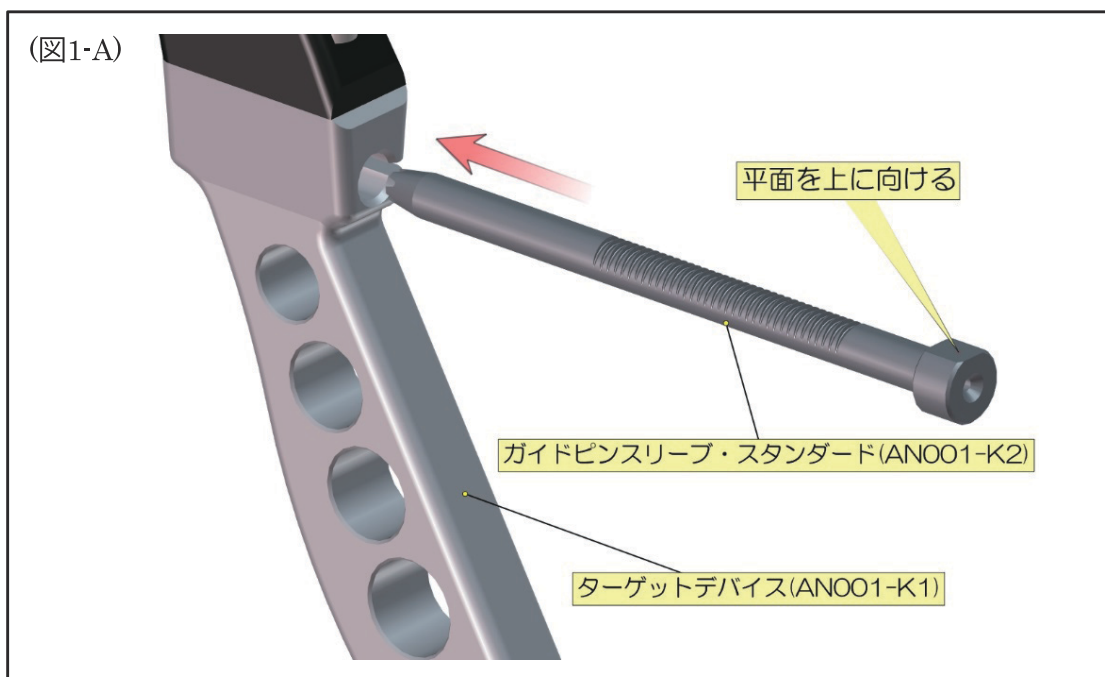
ターゲットデバイスにガイドピンスリーブ・スタンダードを挿入してセットしてください。

ガイドピンスリーブはつまみ部の平面を上にして挿入する事により、

段階的に自動的にロックされます。(図1-A)

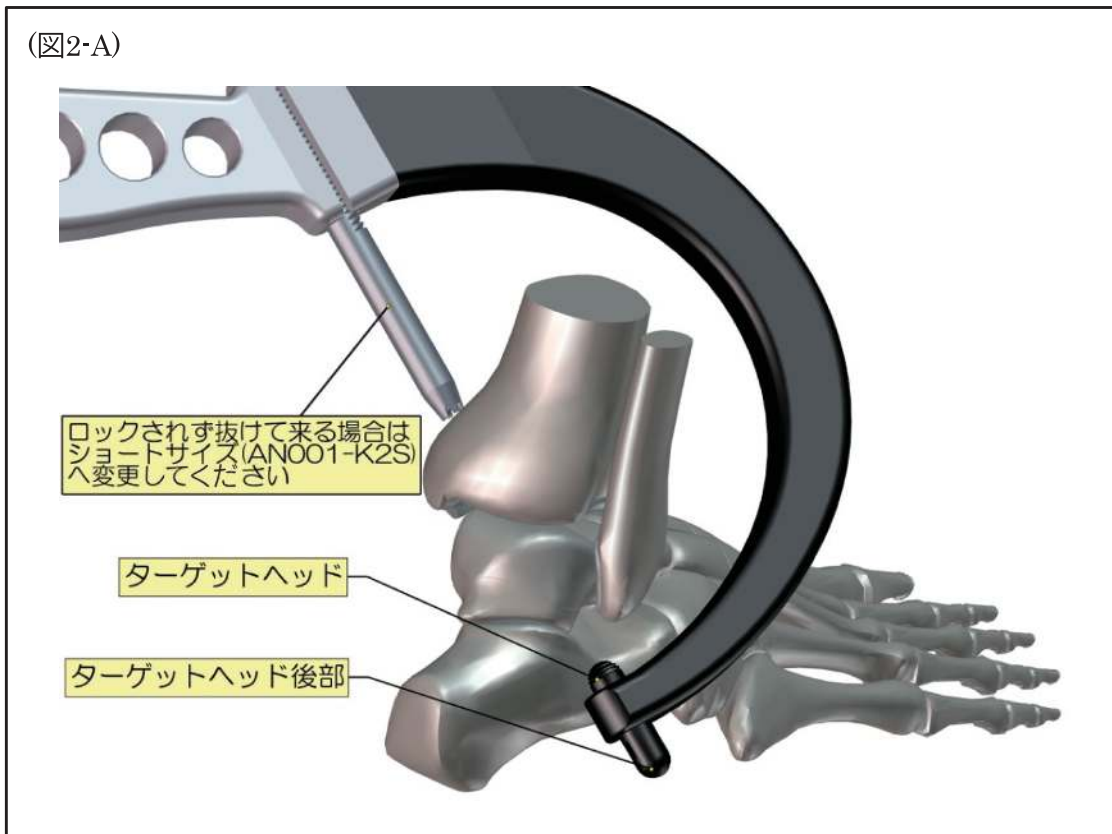
また、ガイドピンスリーブを回して平面部を下にする事により、

ロック解除となり、ガイドピンスリーブは抜けます。(図1-B)

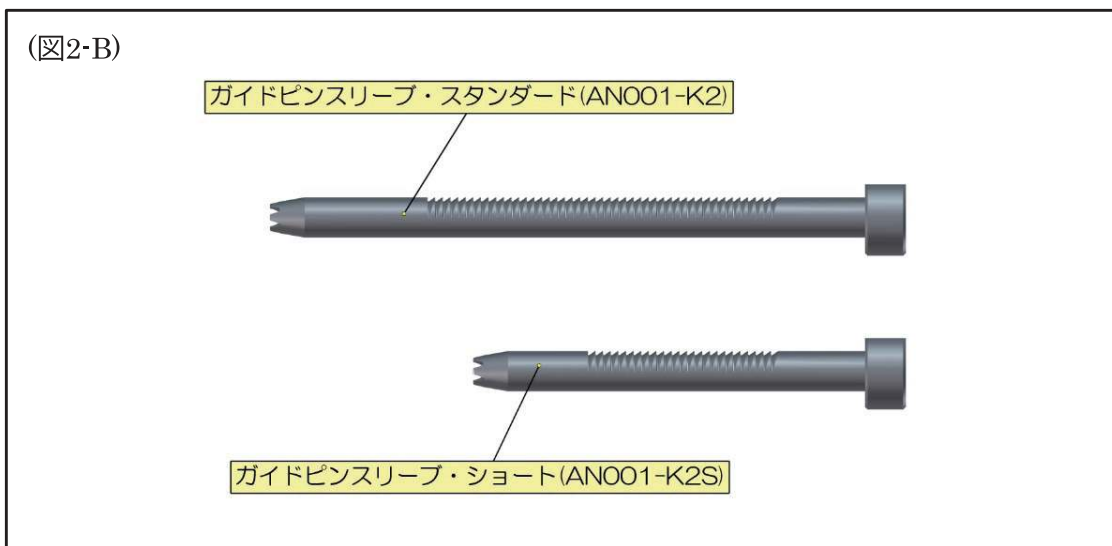


2. ターゲットデバイスの位置決定

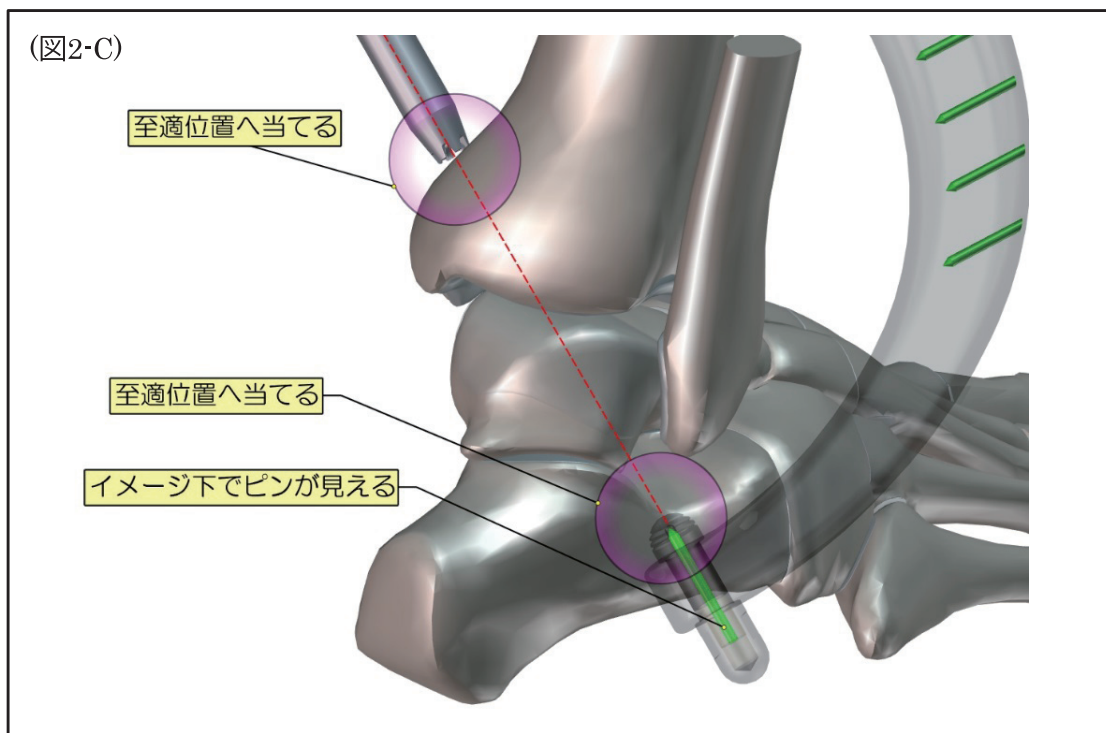
- ※ ターゲットデバイス先端部のターゲットヘッドを意図する足部(距骨外側等)に当てます。
脛骨皮質骨直近までガイドピンスリーブを挿入させます。(図2-A)
もし、ガイドピンスリーブがロックされない場合は、ショートサイズ(AN001-K2S)
に変更してください。(図2-B)
(足の大きな患者、もしくは脛骨に対して角度を浅くセットすると距離が増し、
標準のガイドピンスリーブでは対応出来ません。)



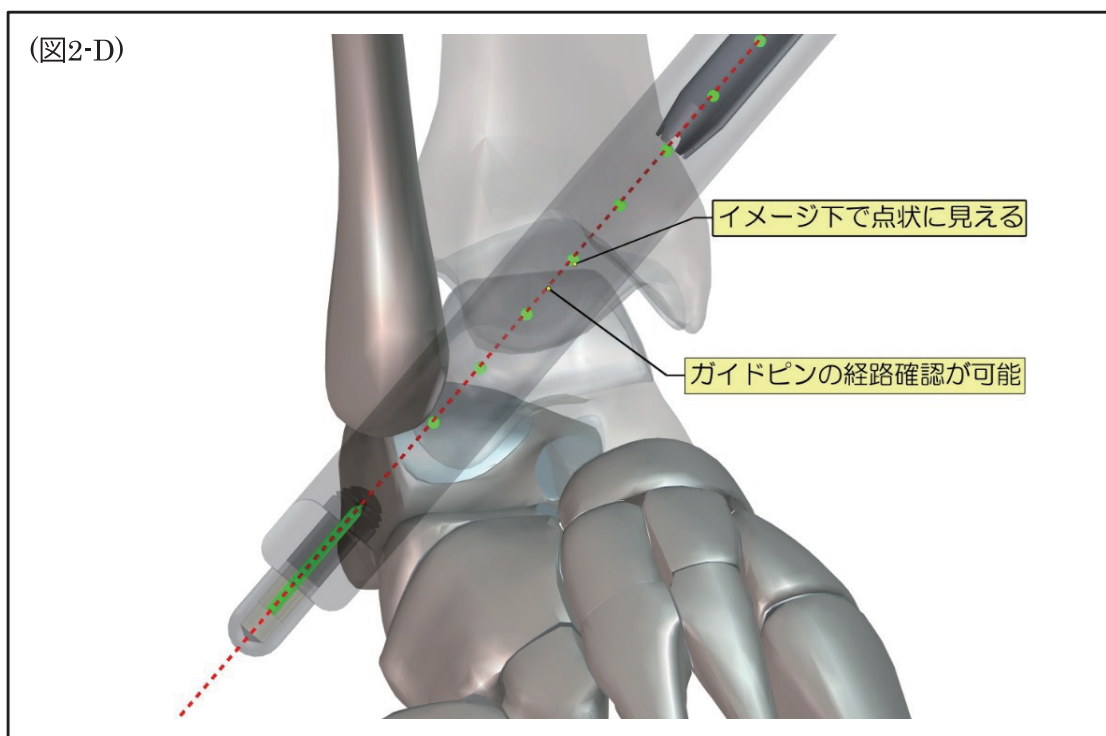
(注) ターゲットヘッド後部は、つまみ形状になっていますが、
強い力を加えますと、破損の危険がございます。
過度な力を加えたり、回したりは致しませんようお願い致します。



※ X線イメージ下において、デバイスのターゲットヘッド部に埋設したピンが確認できますので、そのピンの位置とガイドピンスリーブ先端位置を参照し、ガイドピンの刺入位置と、ガイドピン先端の到達位置を想定します。それにより、ターゲットヘッドの当てる位置とガイドピンスリーブ先端位置を微調整します。(図2-C)

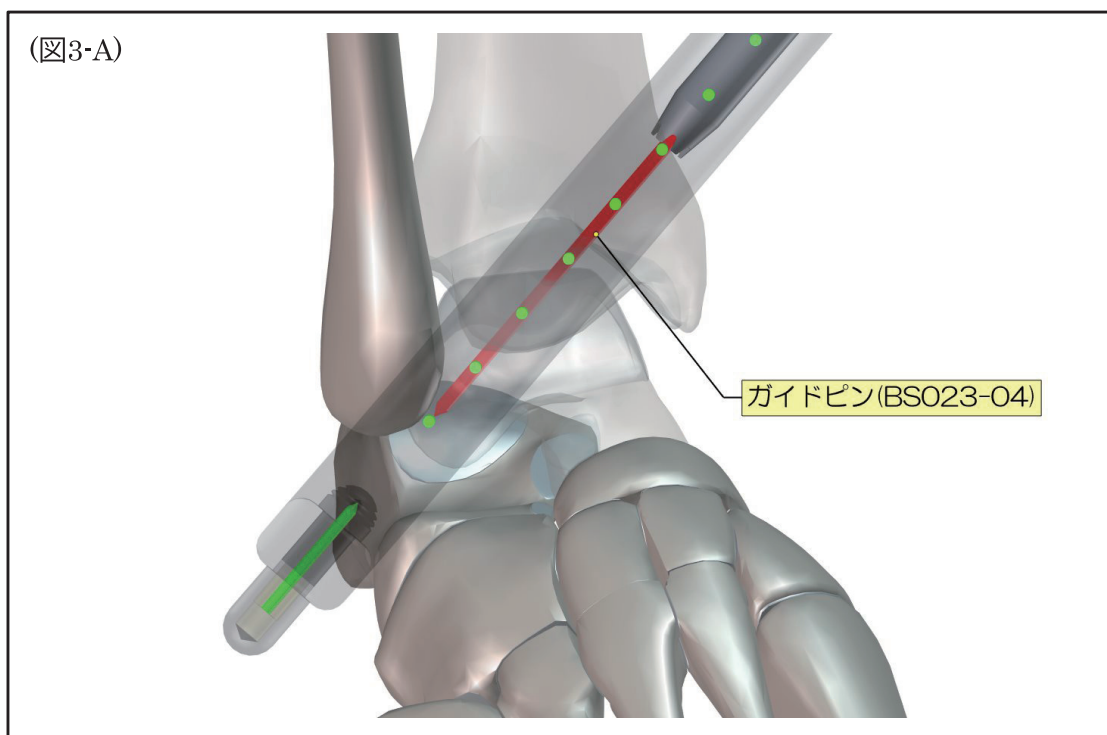


※ また、デバイスのフレームをX線イメージ透過方向に対して、平行に立てる事により、フレーム内に埋設したピンが点状に確認でき、刺入するガイドピンの経路が確認できます。(図2-D)



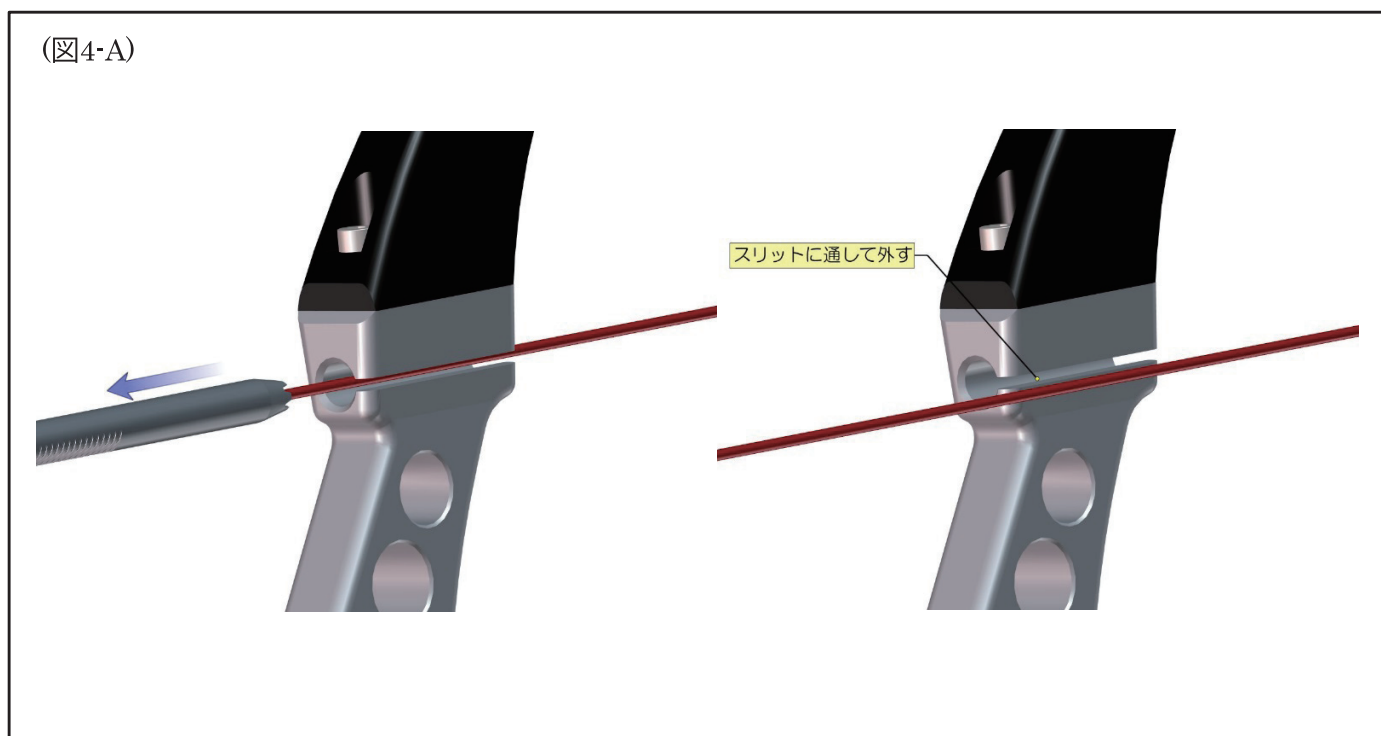
3. ガイドピンの挿入

最終的な位置が決まりましたら、ターゲットヘッド部を徒手でしっかり押さえ、ガイドピンスリーブ先端が皮質骨に圧迫する程度にして、ガイドピンを挿入します。(図3-A)



4. ターゲットデバイスの撤去

ガイドピンが挿入完了しましたら、ガイドピンスリーブを抜き、デバイスのスリットにガイドピンを通し、デバイスを撤去します。(図4-A)



5. 2本目以降のガイドピンの挿入

2～4の手順を繰り返して、2本目・3本目の使用スクリュー本数に応じてガイドピンを挿入します。

(注) 隣り合わせのスクリューにワッシャーを使用する場合は、刺入位置が近すぎるとワッシャー同士が干渉いたします。その場合、ガイドピン刺入位置を最低12ミリ離す必要があります。

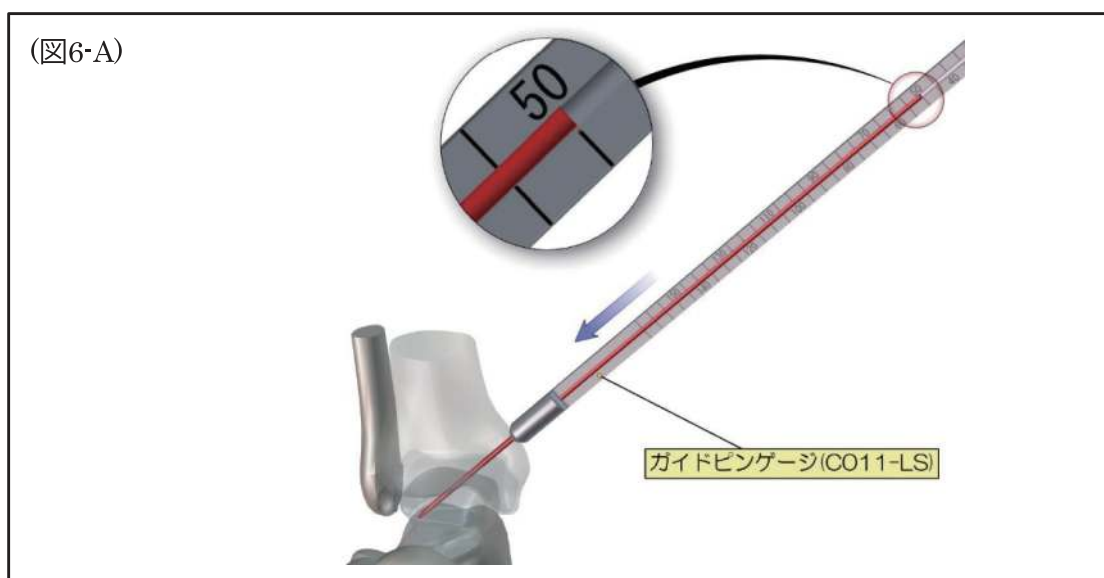
6. ゲージング

ガイドピンゲージをガイドピンに通し、ガイドピン末端で目盛りを読みます。

スクリューサイズは計測値より**5mm短いサイズ**を選定してください。

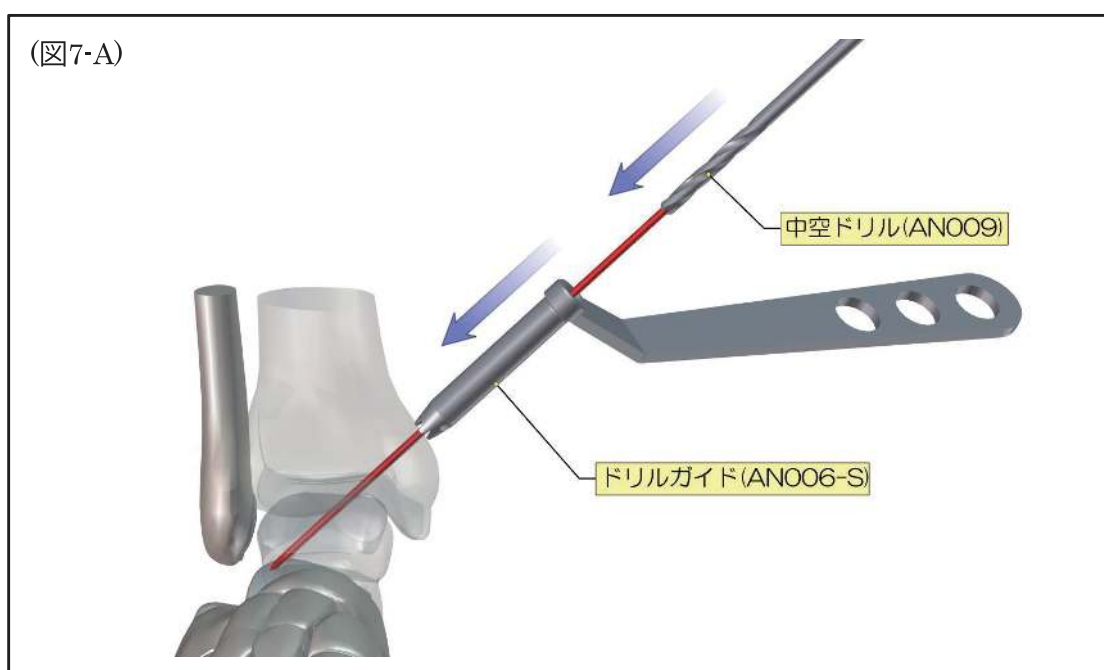
(図6-A)では計測値が50mmなのでスクリューは45mmを選択します。

(注) 計測値が48mmの場合は43mmになるのでスクリューは40mmを選択します。



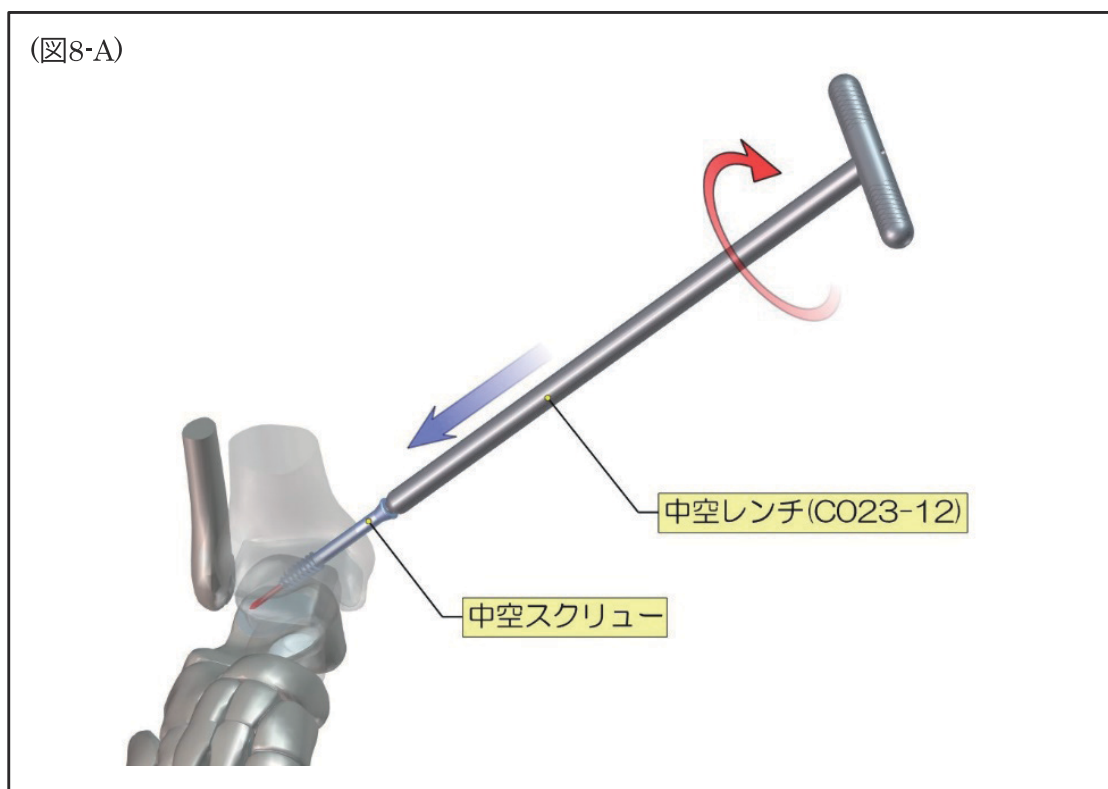
7. ドリリング

ドリルガイドを使用して、中空ドリルにてドリリングします。(図7-A)



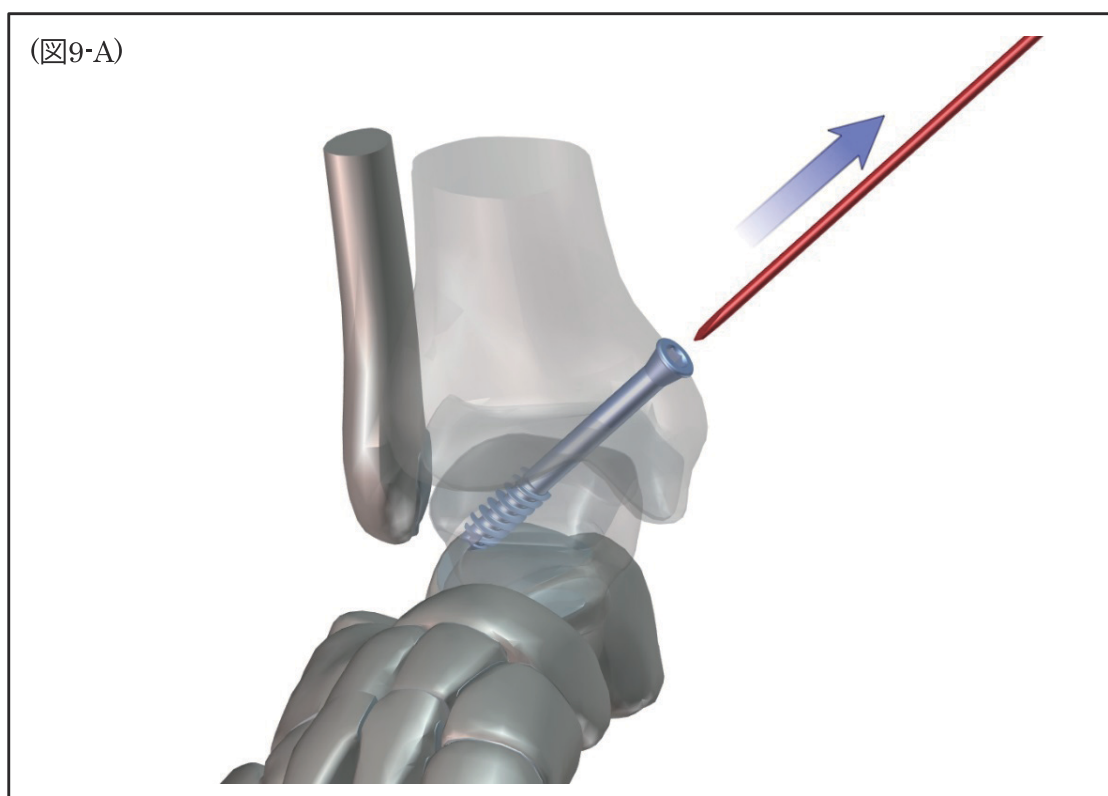
8. スクリュー挿入

測定した長さの中空スクリューをスクリューレンチにて挿入します。(図8-A)



9. ガイドピン抜去

ガイドピンを抜去します。(図9-A)

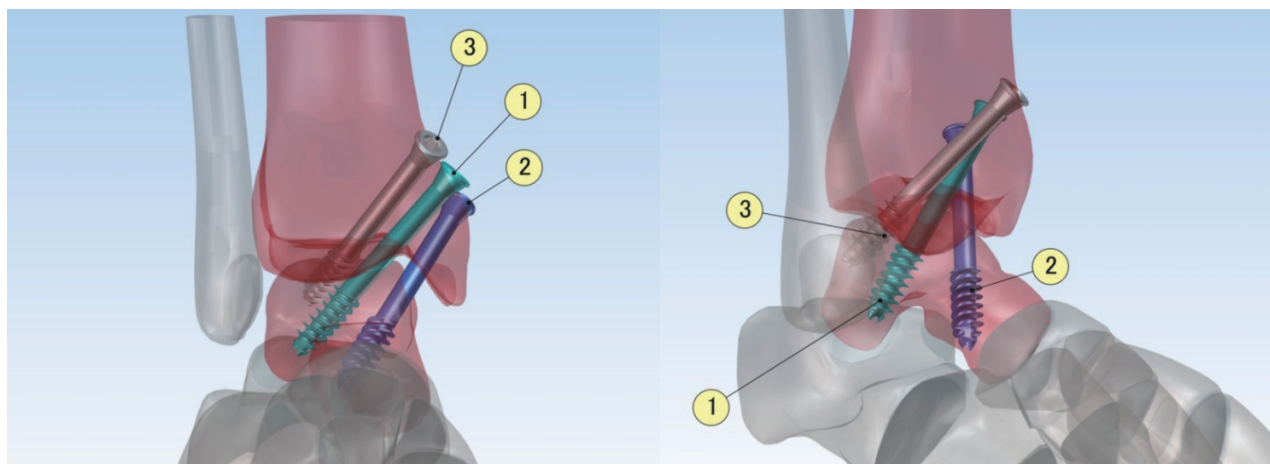
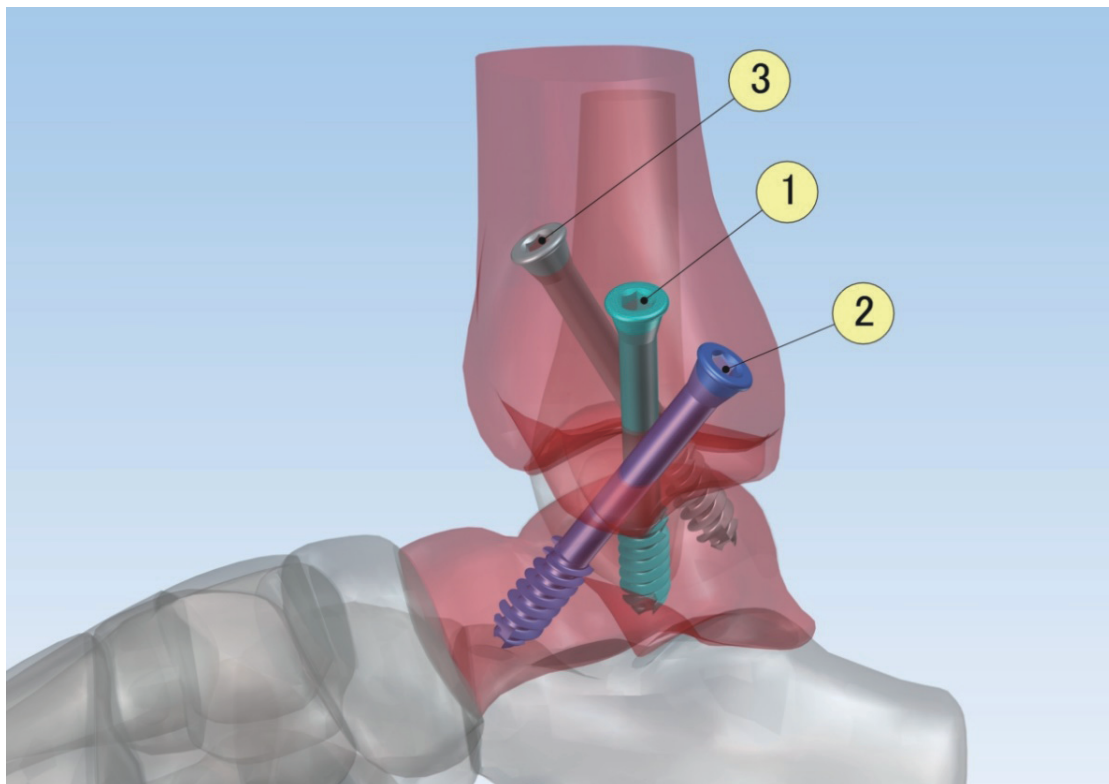


※ 鏡視下足関節固定術における、中空スクリューの刺入位置

X線透視下で固定肢位に保持しつつ、内果のやや近位より少なくとも3本の中空スクリューを用いて固定する。

そのうち2本(①・②)は、図のような位置に必ず刺入する。

- ① 内果中央から距骨外側突起に向けて。
- ② 内果後方から距骨頸・頭部に向けて。
- ③ 内果やや前方より距骨やや後方に向けて。



MEMO

A large rectangular area with rounded corners, containing 25 horizontal lines for writing. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page, leaving a small margin from the left and right edges.

MEMO

A large rectangular area with rounded corners, containing 25 horizontal lines for writing. The lines are evenly spaced and extend across most of the width of the page, leaving a small margin on the left and right sides. The entire area is enclosed in a thin black border.



製造販売業者

株式会社 ホリックス

〒410-0001 静岡県沼津市足高294-46 沼津鉄工団地内

TEL. 055-925-4601 FAX. 055-925-4603

<http://www.hollyx.co.jp/>



ZIMMER BIOMET

Your progress. Our promise.®

販売業者

ジンマー バイオメット

本社 〒105-0011 東京都港区芝公園二丁目11番1号

住友不動産芝公園タワー15階

TEL. 03-6402-6600(代表) FAX. 03-6402-6620

<https://www.zimmerbiomet.com/ja>